

※米須小児童会・生活委員会あいさつ月間※

あいさつをしよう



5年：さん・さん

こめすてきなあいさつ



3年：さん



6年：さん



3年：さん



4年：さん・さん・さん



5年：さん・さん・さん・さん



4年：さん・さん



3年：さん・さん

児童会のぼり作成



児童会メンバー(6年)

1	
2	
3	
4	



さん
さん
さん

朝のあいさつ運動

生活委員会メンバー

5年		6年	
1		5	
2		6	
3		*生活委員のみなさん、朝のあいさつ運動ありがとう*	
4			

のぼりの文章は、5・6年生の投票で決定しました。5・6年生のみなさん協力ありがとうございます！※のぼりの文章 20名

「あいさつの輪」をイメージして描きました。友達だけでなく、近所の人ともあいさつをして、みんなが自分からあいさつができるようにという願いを込めて、描きました。



米須小学校 児童会

絵：(6年)

あいさつは、世界中の国々において共通する社会のマナーです。あいさつを交わすことは、目の前にいるあなたとわたしは、この世界で同じ時間を一緒に過ごす大切な関係ですと示すということです。

ノートルダム清心学園理事長の渡辺和子さんの本『置かれた場所で咲きなさい』に、「あいさつとは“あなたは大切なひとなのですよ”と伝える最良の手段であり、お互いが、お互いのおかげで生きていることを自覚し合う、かけがえのない機会なのです。」と書かれています。

心を開き、仲間として認め、信頼関係を築いていく素敵な一瞬があいさつです。周りの人とつながりながらより良く生きていくために、あいさつはとても大切です。